

令和6年の救急出場件数等について

1 救急出場件数及び搬送人員

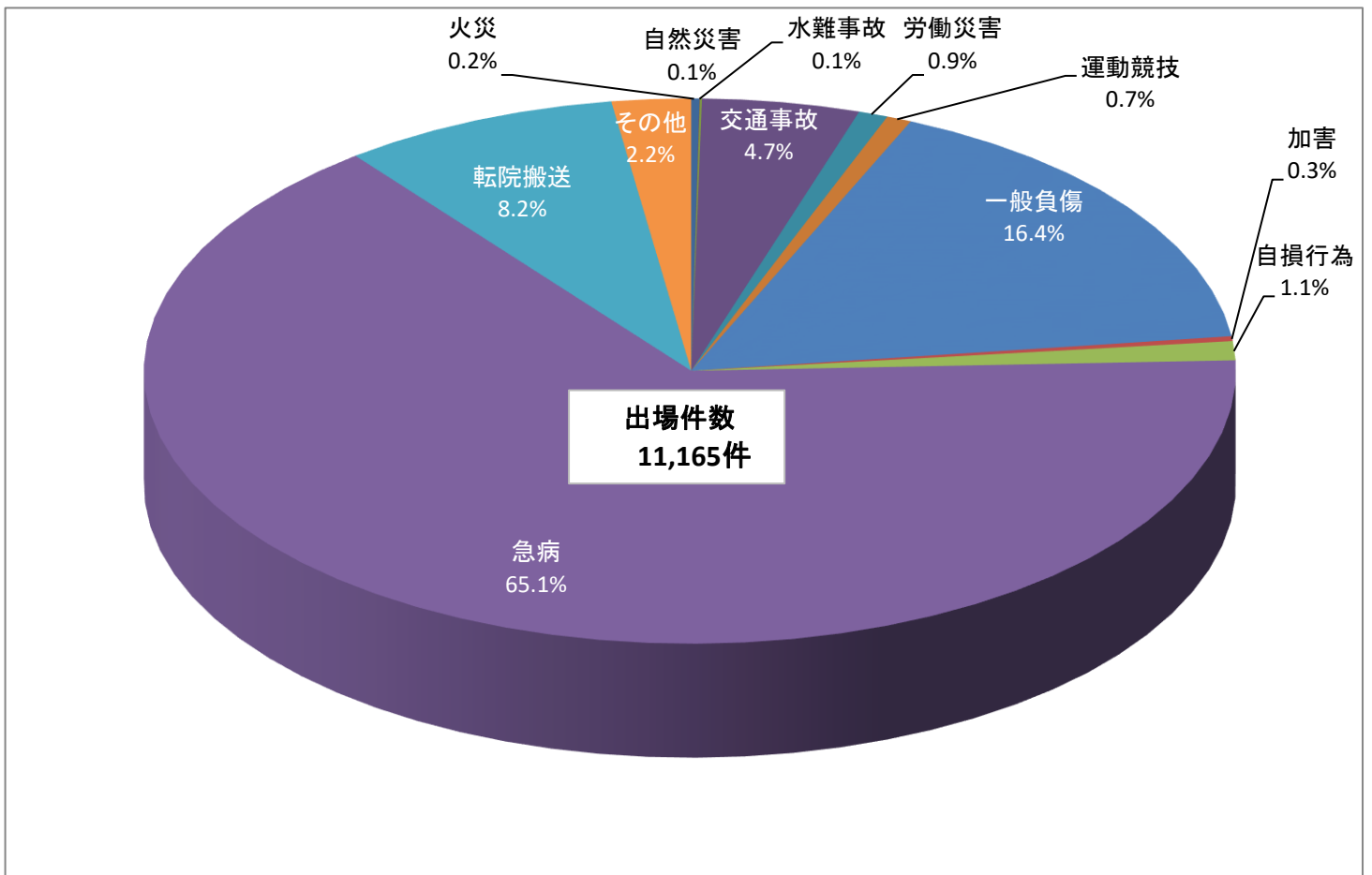
期間	出場件数			搬送人員		
	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市
令和5年	11,654件	8,431件	3,223件	9,213人	6,630人	2,583人
令和6年	11,165件	7,976件	3,189件	8,885人	6,337人	2,548人
増減	-489件	-455件	-34件	-328人	-293人	-35人

- ・救急件数については、宇部市が455件減少、山陽小野田市では34件減少し、全体で489件減少しました。
- ・搬送人員については、宇部市が293人減少、山陽小野田市では35人減少し、全体で328人減少しました。

2 事故種別出場件数・搬送人員

	令和5年			令和6年			増減		
	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市
合計	11,654件	8,431件	3,223件	11,165件	7,976件	3,189件	-489件	-455件	-34件
	9,213人	6,630人	2,583人	8,885人	6,337人	2,548人	-328人	-293人	-35人
火災	37件	23件	14件	27件	15件	12件	-10件	-8件	-2件
	3人	1人	2人	3人	1人	2人	0人	0人	0人
自然災害	7件	6件	1件	1件	0件	1件	-6件	-6件	0件
	1人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	-1人	1人
水難事故	6件	6件	0件	7件	6件	1件	1件	0件	1件
	0人	0人	0人	1人	1人	0人	1人	1人	0人
交通事故	595件	441件	154件	520件	400件	120件	-75件	-41件	-34件
	422人	311人	111人	388人	287人	101人	-34人	-24人	-10人
労働災害	80件	59件	21件	97件	63件	34件	17件	4件	13件
	74人	53人	21人	88人	58人	30人	14人	5人	9人
運動競技	68件	37件	31件	82件	47件	35件	14件	10件	4件
	63人	34人	29人	63人	37人	26人	0人	3人	-3人
一般負傷	1,785件	1,275件	510件	1,831件	1,335件	496件	46件	60件	-14件
	1,470人	1,046人	424人	1,501人	1,104人	397人	31人	58人	-27人
加害	33件	24件	9件	32件	29件	3件	-1件	5件	-6件
	20人	15人	5人	16人	14人	2人	-4人	-1人	-3人
自損行為	100件	65件	35件	126件	85件	41件	26件	20件	6件
	56人	42人	14人	76人	55人	21人	20人	13人	7人
急病	7,715件	5,594件	2,121件	7,267件	5,178件	2,089件	-448件	-416件	-32件
	6,140人	4,418人	1,722人	5,840人	4,149人	1,691人	-300人	-269人	-31人
転院搬送	963件	708件	255件	914件	636件	278件	-49件	-72件	23件
	963人	708人	255人	908人	631人	277人	-55人	-77人	22人
その他	265件	193件	72件	261件	182件	79件	-4件	-11件	7件
	1人	1人	0人	0人	0人	0人	-1人	-1人	0人

令和6年の救急出場件数(グラフ)



・ 事故種別ごとによる出場件数で最も多い「急病」は7,267件で、全体の65.1%を占め、次いで「一般負傷」が1,831件で16.4%、「転院搬送」が914件で8.2%、「交通事故」が520件で4.7%となっており、令和5年と概ね同様の割合となっています。また、令和5年の出場件数と比較すると、「急病」が大きく減少し、「交通事故」、「転院搬送」については微減しています。

3 今後の課題

・ 令和6年の救急出場件数は、過去最多となりました令和5年より489件減少し、特に急病による救急要請が減少しています。令和5年は、新型コロナウイルス感染症5類移行後、感染対策等の意識の変化に伴う感染症患者の増加が要因の一つと推測されました。令和6年5月に「救急医療緊急アピール」が実施され、救急車の適正利用を促進強化したことが、減少した要因の一つと推測されます。今後も更なる熱中症予防対策の強化、救急車適正利用の普及啓発に取り組み、救命率の向上に対応していくことが課題となります。